

## 「中国・アジア」ダイジェスト

2014.07.14-07.25

\*記事は東京発行・最終版

## CHINA

7月14日(月)

## ■6月の新車販売5.2%増

上期8.4%増

中国の6月の新車販売台数は前年同月比5.2%増の184万5800台だった。1-6月累計では前年同期比8.4%増と、協会の年間予想(8-10%増)に沿った順調な伸びとなった。(時事=6面)

## ■アウディ、中国販売が最多記録

上期17.8%増26万8666台

独アウディは、上期(1-6月)の中国販売台数が前年同期比17.8%増の26万8666台となり、上期の最多を記録した。6月が単月で初めて5万台を突破。14.1%増の5万756台。(時事=6面)

## ■中国で物流施設の開発

三井物産と三菱地所

三井物産と三菱地所は、中国で物流施設の開発事業に出資参画する。現地の電子商取引拡大を受け、高品質の物流施設の開発・取得を進める。現地大手建設会社の開発事業会社株を取得。(14面)

7月15日(火)

## ■ガスメーターで中国参入

アズビル/天然ガス転換で需要

アズビルは、ガスメーター販売で各地に参入する。中国専用品を製品化、各地のガス会社に導入を提案。「PM2.5」対策で天然ガスへの転換を目指しており需要があると判断。(1面)

## ■ブリヂストン、瀋陽工場を移転

ゴムクローラ/化学工業団地

ブリヂストンは、遼寧省瀋陽市のゴムクローラ工場を移転する。市街地開発に伴う措置で、市内の化学工業団地に移転する。総投資額約33億円。農機・建機向けや船舶の接岸衝撃緩和材。(2面)

## ■ホンダ、中国で船外機生産

2馬力・5馬力/1万5000台

ホンダは、中国で船外機の生産を始める。ホンダが船外機を生産で海外進出するのは初めて。2馬力と5馬力の船外機を生産する。2015年4月稼働、当初の生産規模は1万5000台。(6面)

## ASIA

7月14日(月)

## ■中小機構、インドネシアと覚書

中小企業の進出支援

中小企業基盤整備機構は、インドネシア政府と中小企業支援で協力する。東南アジア最大の人口と経済規模のインドネシアには日本の投資が急増。中小の進出意欲も高まっている。(1面)

| 中小機構のMOU締結先 |                                      |
|-------------|--------------------------------------|
| 1997年       | 韓国中小企業振興公社                           |
| 2002年       | タイ中小企業振興庁                            |
| 06年         | インド産業連盟                              |
| 07年         | マレーシア中小企業公社                          |
| 07年         | ベトナム計画投資省企業開発庁                       |
| 07年         | ハリファ企業開発基金(アブダビ)                     |
| 11年         | 香港貿易発展局                              |
| 13年         | ミャンマー商工会議所連盟                         |
| 14年         | ナショナル・アントレプレナーシップ・インスティテュート(サウジアラビア) |

## ■カネミツ、インドネシア合併

自動車向け塑性加工部品

カネミツは、インドネシアのプサシ県にプリー(滑車)など自動車向け塑性加工部品を製造・販売する合弁会社を11月に設立する。従来はタイの拠点から製品を供給していた。(6面)

## ■インターホン、ベトナムで増産

アイホン/従業員倍増

アイホンは、ベトナムでインターホンを増産する。2015年3月までにビンスオン省にある既存工場の従業員を2倍の200人に増やし、3割程度にとどまっている同工場の稼働率を高める。(11面)

## ■バンダイ、インドネシア販社

中間所得層向け/300-3000円商品

バンダイナムコHDは、人口増で市場拡大が見込まれるインドネシアに販売法人を設立した。生産は従来から協力工場に委託。中間所得層向けに300-3000円以下の商品を開発。(14面)

7月15日(火)

## ■ASEANで腕時計組み立て

セイコー/HDD部品工場でも

セイコーホールディングスは、マレーシア、シンガポール、タイなどASEAN生産拠点を腕時計の組み立て機能を設

KDDIと住友商事は、ミャンマーで通信事業に参入する。携帯電話が急速に拡大することが見込まれている(左から、石川雄三KDDI専務、キン・マウン・ティン駐日ミャンマー大使、佐々木新一住友商事副社長=17日付)



## ■日本精密、中国4社誘致

カンボジア工場内/腕時計部品

日本精密は、カンボジア工場敷地内に腕時計部品製造で協業する中国4社を誘致する。手がける部品の供給量や種類を拡大、ASEAN圏内に立地する完成品工場からの受注増につなげる。(7面)

## ■東振精機、中国進出

ベアリング用ローラー/日本精工向け

東振精機は、江蘇省蘇州市でベアリング用ローラーの生産を始めた。同社初の海外生産で、自動車向けに需要増が見込める中国に進出した。生産する全量を日本精工に供給する。(7面)

## ■欧州工作機械、存在感増す

上海国際工作機械見本市

上海国際工作機械見本市「EMATE-EASTPO」が開幕。好調な欧州車



上海国際工作機械見本市

販売を背景に、中国事業の一段の拡大にアクセラを踏み込みたい欧州工作機械メーカー。日本勢と激戦に。(6面)

7月16日(水)

## ■フォード、変速機工場が稼働

重慶/年産40万基

米フォードは、中国合弁・長安フォードが重慶の乗用車用変速機工場の操業を始めた。年産40万基。アジア太平洋地域で初めての变速機生産拠点。小型車「フォーカス」など販売が好調。(5面)

## ■鉄道車両の放熱性プレート生産

電気化学/大連で量産

電気化学工業は、大連市に高速鉄道用パワーモジュールに使う放熱性プレートの製造販売会社を新設。2015年量産。投資額は約10億円。中国の大手鉄道車両メーカー向けに供給体制。(11面)

## ■カサタニ、マグネ合金部品生産

年100万枚/現地パソコン向け

カサタニは、中国でマグネシウム・リチウム合金プレス成形品を量産する。年産約100万枚を見込む。現地のパソコンメーカーの製造拠点向け。台湾 Тайソル電子、神鋼商事と合弁会社。(21面)

7月17日(木)

## ■上海市、新エネ車1万3000台

乗用車9500台・バス1400台など

上海市政府は、2015年までに、電気自

TJPOを訪問した三重県メンバー



現地企業とのマッチング。上海市、パンコク市では運営を委託する民間企業のノウハウを支援に活用。(23面)

7月17日(木)

## ■ミャンマーで携帯電話

KDDI・住商/2000億円投資

KDDIと住友商事は、ミャンマーで通信事業に参入する。投資総額は約2000億円。ミャンマーでは今後、携帯電話が急速に拡大することが見込まれており、利用者の獲得を狙う。(3面)

## ■ベンツ、アジアで初導入

安全運転支援シミュレーター

メルセデス・ベンツ日本は、衝突回避などの安全運転支援技術を体験できるドライビングシミュレーターを、東京・六本木の「メルセデス・ベンツコネクション」に導入した。アジアで初。(5面)



ドライビングシミュレーター(メルセデス・ベンツ日本)

## ■「MRJ」ミャンマーから10機

約470億円/日米以外から初

三菱航空機は、開発中の小型ジェット旅客機「MRJ」(90席タイプ)をミャンマーの航空会社「エア・マンダレイ」から最大10機を受注した。受注額は約470億円。日米以外から初めて。(7面)

## ■世界最大級の地熱発電向け受注

東芝/インドネシアでタービンなど

東芝は、インドネシアで計画する世界最大級の地熱発電所向けに6万kWの地熱蒸気タービン3基と発電機3基を受注した。受注額は50億-60億円。EPCの現代建設に順次納入。(7面)

7月16日(水)

## ■鴻池運輸、冷凍トラック定期便

ベトナム-カンボジア-タイ

鴻池運輸は、ベトナム-カンボジア-タイを結ぶ道路「南部経済回廊」で、冷凍・冷蔵品の定期トラック混載便「メコン・フード・エクスプレス」のサービスを8月1日に始める。(12面)

## ■三重県、アジア参入を後押し

台湾：食品加工/上海：民間活用

三重県は、県内企業のアジアへの参入を後押し。台湾とは食品加工を中心に、

自動車とPHV、燃料電池車で構成される「新エネルギー車」を1万3000台購入する。車種別では乗用車9500台、バス1400台、専用車2100台。(時事=5面)

## ■現代自、中国上期9.7%増

86万3685台

韓国・現代自動車グループは、同社と傘下の起亜自動車が2014年上期(1-6月)に中国で販売した新車が前年同期比9.7%増の86万3685台だった。中国のポータルサイト搜狐網が伝えた。(5面)

## ■工作機械、現地化で中国を開拓

欧州メーカーの対抗軸に

工作機械メーカー各社は、中国資本の現地企業を開拓するため現地化を加速。三菱重工業が中国生産機種を増やし、エンシユウが汎用機の販売強化。現地化で欧州メーカーの対抗軸に。(7面)

7月18日(金)

## ■新菱冷熱、香港鉄路から受注

新路線駅舎/停車場改修・新設

新菱冷熱工業は、香港の鉄道事業者である香港鉄路から、新路線「シャティン・セントラル線」の主要乗換駅ホンナム駅舎と車両停車場建築設備の大規模改修と新設を83億円で受注した。(6面)

7月21日(月)

## ■BMW、中国生産能力40万台に

家族向け・オフロード車系投入

独BMWは、中国の2工場の生産能力を向こう2年で30%拡大し、40万台にする。先月、華晨中国汽車との合弁契約を2028年まで延長したばかり。家族向けとオフロード車系を投入。(時事=6面)

## ■「SNH48」で受注3倍

菱商/立型MC

三菱商事系列の機械商社、菱商は、キタムラ機械のイメージキャラクターにア



上海の展示会に登壇したSNH48

## ■リコー、韓国IT2社を買収

IT・複合機の運用管理

リコーは、韓国のITサービス2社を買収する。韓国での複合機や印刷物に関わる運用管理や、IT運用管理事業を拡大するのが狙い。リコーは韓国を重点地域と位置付けている。(10面)

7月18日(金)

## ■インドネシア進出支援で覚書

中小機構/商談会開催

中小企業基盤整備機構は、インドネシア政府と中小企業支援で協力することで合意した。商談会の共同開催をはじめ企業の交流促進を通じインドネシアへの進出を目指す中小企業を後押し。(2面)



インドネシア協同組合・中小企業省シャリフ・ハサン大臣⑥と中小機構の高田坦史理事長

## ■タイで医療機器用洗浄剤生産

アムテック/来春に新工場

アムテックは、タイで医療機器用洗浄剤の生産に乗り出す。工場を2015年5月に完成させ同年8月の出荷を目指す。チャイナプラスワンとしてアジア各国へ販売する同洗浄剤を生産する。(27面)

7月21日(月)

## ■インドネシアに「ミスド」

3年で200店

ダスキンは「ミスタードーナツ」事業でインドネシアに進出する。大財閥サリムグループとミスタードーナツ事業の展開で合意した。3年で約200店の出店を目指す。(14面)

| インドネシアに進出した主な日系外食チェーン |                 |               |  |
|-----------------------|-----------------|---------------|--|
|                       | 企業              | 店 舗           |  |
| 08年                   | モスフードサービス       | モスバーガー        |  |
| "                     | 大戸屋             | 大戸屋ごはん処       |  |
| 10年                   | 吉野家(98年にいったん撤退) | 吉野家           |  |
| 13年                   | サトレストランシステムズ    | 和食さと          |  |
| "                     | トリドール           | 丸亀製麺          |  |
| "                     | 壱番屋             | カレーハウスCoCo壱番屋 |  |
| 14年                   | ロイヤルホールディングス    | 天丼てんや         |  |

イドルグループ「SNH48」を使い、立型MCの受注を3倍に。プロモーション・ビデオに製品を露出など。(7面)

7月22日(火)

## ■中国語で電子ブック作成

スターティアラボがソフト

スターティアラボは、電子ブック作成ソフト「アクティブック」のクラウドコンピューティング型サービスで、多言語ライセンスの提供を始めた。英語と中国語(簡体字・繁体字)に対応。(10面)

7月23日(水)

## ■ジェイテクト、中国でパワステ

日系・欧米向け

ジェイテクトは、中国でピニオン式の電動パワーステアリングの生産を始めた。現地に進出している日本や欧米の自動車メーカーからの需要を取り込む。日本、フランスに次ぎ3カ国目。(5面)

## ■上海GM、武漢工場を増強

1000ccターボなど/年60万基

上海GMは、武漢工場で、小排気量エンジン設備を追加する。コンパクトカー向けの排気量1000ccと1200ccの従来エンジン、ターボ付きエンジン(1000cc)の3タイプ。年産能力は60万基。(5面)

## ■キット、中国・東南アジア拡販

欧州子会社製のバルブ

キットは、欧州子会社のバルブを中国、東南アジアで拡販する。中国では対日感情の悪化で官公庁向けにキット製品を販売しづらくなっており、欧州製品のほうが販売しやすいと見込む。(6面)

## ■中国製抗がん剤を投入

ハニルイ医薬/製薬で初の進出

中国の抗がん剤大手が日本に上陸する。恒瑞医薬が設立した日本法人・ハニルイ医薬は、2022年までに抗がん剤など15製品を投入し、売上高100億円を目指す。製薬での進出は初めて。(14面)

7月24日(木)

## ■使用期限切れの鶏肉を供給

上海福喜食品/問われる管理手法

食肉加工会社「上海福喜食品」が使用期限切れの鶏肉を供給していた問題で、日本の外食大手やコンビニエンスストアが揺れている。管理体制の強化を迫られるのは必至の情勢だ。(3面)

7月22日(火)

## ■インドで「FZ」全面改良

ヤマハ発/年13万8000台

ヤマハ発動機は、インドでスポーツタイプの2輪車「FZ」を全面改良。単気筒空冷で150ccの新開発エンジンを搭載。約13万円。都市部の10-20代男性向け、年販13万8000台を目指す。(5面)

## ■資生堂、アジア専用スキンケア

シミ・ソバカスに悩む

資生堂は、初のアジア地域専用のスキンケア商品を発売。アジア8カ国2500人を含む世界20カ国3500人の美意識を調査した。アジア女性にはシミやソバカスに対する悩みが顕著。(13面)

7月23日(水)

## ■カシオ、タイで腕時計増産

G-ショックなど/月産100万個

カシオ計算機は、タイで腕時計を増産する。主力ブランドの「プロトレック」「G-ショック」などが国内外で好調。約40%増の月産100万個前後に引き上げる。リスク分散するの目的。(7面)

## ■台湾・半導体メーカー買収

米ビシェイ・インターテックノ

米ビシェイ・インターテクノロジーは、台湾の半導体メーカーのカペラ・マイクロシステムズを買収する。買収額は約200億円。新製品の開発期間短縮で、光センサー事業の拡大を狙う。(9面)

## ■ベトナムに食肉工場

シェフミートチグサ

シェフミートチグサは、ベトナム・ダナン市の食肉加工工場を本格稼働。牛、豚、鳥などの食肉や、ハム、ソーセージなどの加工品を生産する。また和牛を輸入し、現地市場に提供する。(18面)

7月24日(木)

## ■三浦工業、タイに100%子会社

ボイラ/販売・メンテ

三浦工業は、タイ・チャチュンサオ県に販売・メンテナンスの100%子会社を設立する。貫流蒸気ボイラや水処理装置の販売・メンテナンス、ボイラ用薬品の製造・販売などを展開。(6面)

7月25日(金)

## ■低価格エコカー、目標上回る

インドネシア/上期8万5643台

インドネシアの自動車協会のスギアルト副会長は、1-6月の低価格エコカー販売が8万5643台で、目標を上回るペースだことを明らかに。通年目標12万台を超える可能性。(時事=5面)

## ■シンガポール研究機関と研究

東京エレ/次世代半導体の製造技術

東京エレクトロニクスは、積層構造の次世

今回は「中国・アジア ダイジェスト」面の次回は8月18日(月)に掲載の予定です。

## ■中小型ガスタービン受注

三菱日立PS/コンバインド発電所

三菱日立パワーシステムズは、中国で中小型のH-25ガスタービンを受注した。浙江省寧波市のコンバインドサイクル発電所の既存設備の更新向け。2015年7月の運転開始を目指す。(6面)

## ■粗鋼生産、22カ月連続プラス

6月/中韓印が増産継続

6月の世界粗鋼生産量は、3.1%増の1億3712万2000トンで22カ月連続プラス。中国や韓国、インドが増産を継続。1-6月も2.5%増の8億2134万9000トンで2年連続の16億トンが確実。(11面)

7月25日(金)

## ■不二越、産口サービス網拡大

内陸部・東北部に新設/20カ所体制

不二越は、中国で産業用ロボットのサービス網を拡大させる。内陸部や東北部など手薄なエリアを中心に拠点新設を検討。今後2-3年で現在の5カ所から20カ所程度に。(7面)

## ■リックス、中国で一貫生産

回転継ぎ手の部品加工

リックスは、中国で回転継ぎ手の部品加工を9月に始める。これまで日本から大連の工場に主要部品を送り、完成品に組み立てていた。一貫生産の体制を整え、コスト競争力を高める。(7面)

## ■中国語・英語の音声を作成

日立ソリューションズ・ビジネス

日立ソリューションズ・ビジネスは、パソコンで英語と中国語のナレーションを作成できる汎用短音声を合成システムを発売した。英語や中国語のテキストを入力するだけで音声を作成。(8面)

## ■神鋼、特殊鋼線材工場を増強

40%増/月3500トン

神戸製鋼所は、浙江省にある特殊鋼線材の2次加工拠点「神鋼特殊鋼線平湖」の生産能力を40%増の月産約3500トンに引き上げる。新工場を建設、伸線機などの設備を導入。(11面)

代半導体の製造技術について、シンガポールの政府系研究機関のインスティテュート・オブ・マイクロエレクトロニクスと共同研究を9月に始める。(8面)

## ■インドに潤滑油の販売合併

JXエネ/現地大手と折半

JX日鉱日石エネルギーは、インドに潤滑油の販売合併会社を9月設立する。現地の潤滑油大手タイドウォーターオイルと折半出資。JXニッポンTWOルブリカンツ・インディアを設立。(12面)

## ■立命館、アジアの革新人材育成

アジア研究拠点の新設

立命館は、アジアの革新的な人材育成に向けた立命館学園の国際化戦略「グローバル・イニシアティブ」を発表した。アジア研究の「立命館アジア・日本研究所(仮称)」を設置する。(21面)

## TELOP

## ■三菱日立、バングラデシュで受注

火力向けガスタービン(15日6面)

## ■シンガポールにソフト開発拠点

インフォテリア(15日8面)

## ■サタケ、ミャンマー向け納入&lt;/